

くまもと

# 教育要覧

2017



## <表紙解説>

表紙は、平成29年4月から、小島小学校と統合した旧松尾3校（松尾東・西・北小学校）の子どもたちの様子と、平成29年4月に特別支援学校高等部として開校した「熊本市立平成さくら支援学校」の写真です。

小島小学校は、平成29年4月に松尾北小学校・松尾西小学校・松尾東小学校と統合し、新しい小島小学校として生まれ変わりました。児童数は238人（約70人増）となり、学級数は13学級（通常学級8、特別支援学級5）になりました。職員数は総勢29人です。校区が大きく広がったことで、松尾3地区から登校する子どもたちは、3台のスクールバスで毎日登下校を行っています。本校に対する地域の方々の思いは強く、保護者・地域・学校の連携・協力が充実しており、3者が一つになって本校の発展・児童の健全育成を目指していることは、今も昔も変わりません。子どもたちは小島・松尾の豊かな自然を背景に、昔ながらのどんどやや干潟体験（潮干狩り）、地曳網漁業体験教室、おしま祭など、本校独特の地域交流活動を楽しんでいます。このような環境の中で、子どもたちはそれぞれの故郷を大事にする郷土愛を培っています。

平成さくら支援学校は、知的障がいのある生徒を対象とした特別支援学校として、平成さくら通りに開校しました。今年度は、第1学年22人の生徒が、さくら色をアクセントにした新しい制服に身を包み、毎日笑顔で通っています。

総面積約21,600㎡の敷地には、3階建ての校舎や運動場、体育館、芝生が広がる地域交流広場が設けられ、校舎内には、地域交流室、食品加工室や木工作業室等の諸作業室も整備されています。また、本市の特別支援教育を推進するセンター的機能を担っており、教職員の研修の場としても活用されています。

夢を育み、何事にも挑戦していく生徒の育成と卒業後の自立と社会参加をめざして、家庭や地域と連携して学校づくりを進めていきます。



校章

### 【校訓】

自立 夢 挑戦

### 【めざす生徒像】

- ・たくましい生徒
- ・のぞみ、かなえる生徒
- ・のびゆく生徒